



進学・進級に向け、「チャンスを生かす人」「運をつかむ人」を目指す ～近年の科学的な研究を、過去の名言と合わせて学ぶ～

校長 田中孝二

「チャンスを生かす人」「運をつかむ人」など、成功する人の特徴について、近年、脳科学や心理学の面から様々な研究が進んでいるようです。

今回は、一中生がチャンスを生かし、一中生のもとに幸運が訪れてくれるよう、それらの研究内容（下記の1～5の見出し）を、皆さんもよく知っている発明王エジソンの名言を借りて、説明していきます。

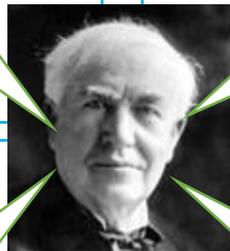
- 1 常にプラス思考で、前向きに挑戦する**
一番大切なプラス思考。この気持ちのあり方が、全ての行動につながっていきます。

成功できる人ってというのは、「思い通りに行かないことが起きるのは当たり前」という前提を持って挑戦している。

- 2 試行回数を増やす**

次の言葉も、超プラス思考。「失敗は成功のもと」と考え、試行（ために、やってみることを）を繰り返すことが大切。

私は失敗したことがない。
ただ、1万通りの、うまく行かない方法を見つけただけだ。



- 3 幸運・チャンスは目の前にある**

私たちの最大の弱点は諦（あきら）めることにある。
成功するのに最も確実な方法は、もう一回だけ試してみることだ。

試行回数を増やすことと重なる言葉です。諦めず、続ける人に幸運が訪れるのです。

- 4 自分や相手をほめ、大切にする**

それは失敗じゃなくて、「その方法ではうまくいかないことがわかった」のだから「成功」なんだよ。

この言葉も、プラス思考。失敗した時に、自分や相手を責めるのではなく、「成功へのステップ」だとほめてあげましょう。

- 5 努力が大切、でもアイデアも大切**

エジソンの最も有名な言葉の1つですが、「無駄な努力ではなく、良いアイデアに基づく、根拠のある努力をせよ」と、よく語っていたそうです。

天才とは、1%のひらめきと99%の努力である。



オリンピックを通して、改めて1～5の内容が立証されたのではないかと思います。

3年生 総合的な学習の時間

2月9日、岩内町役場と岩内警察署にご協力をいただき、生徒が用意した質問や意見について、様々な助言をいただきました。

岩内の特産を使ったスイーツの開発や、イベントの開催、アピールの方法などについて、多くの意見交換を行うことができました。



【役場職員と海洋深層水の活用について話すうちに、水族館の話題に発展】



【警察署員とイベント開催時の警備について話すうちに、警察の仕事内容に興味津々】

1年生 総合的な学習の時間

1月31日、岩内町の魅力を生かした新たな町づくりについて考えを深めるため、町内で旅行会社やカフェ等を経営する目黒沙弥さんを講師に迎え、多くのヒントをいただきました。

世界中を旅した目黒さんが、クイズ形式で、たくさんの美しいスライド写真を紹介してくれました。

海外などの美しい景色が続く中、見たことのあるような夜景や海岸が……。改めて、岩内の魅力を見つめ直す良い機会となりました。



3月の行事予定

1	火	
2	水	
3	木	公立高校学力検査日 Sカウンセラー来校
4	金	公立高校面接日
5	土	
6	日	
7	月	生徒総会 得点通知表配布日(1、2年) 給食費口座振替日(再)
8	火	生徒会役員選挙
9	水	三年生を送る会
10	木	放課後学習会 Sカウンセラー来校
11	金	3年生同窓会入会式
12	土	
13	日	
14	月	卒業式総練習
15	火	卒業証書授与式
16	水	公立高校合格発表日 清掃週間(～23日)
17	木	職員会議
18	金	
19	土	
20	日	
21	月	春分の日
22	火	
23	水	
24	木	修了式・離任式
25	金	年度末・年度始め休業(4月5日まで)
26	土	※始業式・入学式は4月6日です。
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	
31	木	



タブレット持ち帰りのルール

先日、教育委員会からの文書で、見出しの件についてお知らせをしました。

コロナ禍において、最大限、生徒の健やかな学びを保障するよう、タブレットを活用したオンライン授業等に取り組んでおり、各家庭におかれましては、これまでに学校を通じて教育委員会から配付した、

・「学校タブレットパソコンのご家庭での活用について」

・「家でタブレットパソコンを使うときのルール」

を踏まえ、有効にご活用いただいているところです。

今後も引き続き、

- ・オンライン授業に必要なないチャット機能等を使って遊ばない
- ・授業の様子(写真等)を加工するなどして、SNSに流さない

など、ご家庭での指導をお願いします。

また、タブレットに限らず、コロナ禍により、家庭で過ごす時間が増えている中、改めてSNS等の使用のルールを明確にするなど、管理の徹底をお願いします。



不安や悩みの相談

3月の予定表にあるとおり、スクール・カウンセラーが2回、来校します。

また、これまでもお知らせしてきましたが、右の一覧のとおり、道内に複数の相談窓口があり、保護者・生徒ともに、相談できます。(別途配付)

主な相談窓口(北海道)

名称	所管等	電話番号	受付	概要
子ども相談支援センター (24時間子供SOSダイヤル) (メール相談)	北海道教育委員会 (文部科学省)	0120-3882-56 (0120-0-78310)	毎日24時間対応	いじめ、不登校、友人関係、親子関係、LGBT、性被害、家庭の事情で自分の時間がとれない、ヤングケアラーに関する事など、様々な悩みを相談できます。
児童相談所虐待対応ダイヤル「189」	北海道保健福祉部 (厚生労働省)	189 (いちはやく)	毎日24時間対応	虐待の疑いがあるなど、虐待に関する悩みを児童相談所に通告・相談できます。
少年サポートセンター 「少年相談110番」	北海道警察	0120-677-110	平日8:45～17:30	いじめ・犯罪等の被害に悩む子どもやその家族が警察に相談できます。
子どもの人権110番	法務省	0120-007-110	平日8:30～17:15	いじめ・体罰等について、法務局職員・人権擁護委員に相談できます。
チャイルドラインほっかいどう	認定NPO法人 チャイルドライン支援センター	0120-99-7777	毎日16:00～21:00 (12/29～1/3除く)	18歳までの子どもが電話・チャットで様々な悩みについて相談できます。